

～ 新春、ネズ三年にむけて

世界最小のネズミを公開します ～

今年もいよいよ押し迫ってまいりましたが皆様にはますますご健勝のことと存じます。そして、来年のことを申しまして『鬼が笑わない頃』と思ひまして、モンキーセンターの年末年始イベント2題をお知らせいたします。

来年は「ネズ三年」です。

サルの仲間にはマダガスカルにのみ生息する世界最小のサル「ネズミキツネザル」がいます。現在、国内で生きた姿を見ることはできませんし、すでに動物園で飼育すべきではないところまで絶滅の危機が迫っている動物でもあります。体重がわずか70グラム（1）という大きさは人と同じ霊長類とは考えられない大きさです。財団法人日本モンキーセンター附属博物館世界サル類動物園では年末年始（平成19年12月15日より平成20年1月31日）にこの貴重なサルの剥製をビクターセンター（無料）で展示します。

そして、世界最小のネズミ、アフリカチビネズミを公開します。

アフリカチビネズミ *Mus minutoides* は

体長3～3.5cm、体重1.5～3グラムの世界最小の哺乳類とも言われています。1円硬貨にチョコンと乗るサイズです。

サハラ砂漠以南のアフリカ全土に広く生息し、果実や種子、昆虫を食べて静かに暮らしています。

少し臆病ですが、そっと見ていると、ソロソロと出てきて、遊んだり、食事をします。驚くと30センチ以上ジャンプします。

動物園として、ゴリラなどと比べれば特別めずらし動物ではありませんが、めったに目にしない生き物でもあります。「こんなに小さい動物がいるんだ」「かわいい！」など世界の広さ、生物の多様性に感動していただければ幸いです。

展示は温度管理やこまやかな管理を必要とするため、わくわく動物村（別名：キモカワ動物園）で行ないます。通常入園料の他にお子様のみ200円をいただいておりますが、平成19年12月30日より平成20年1月3日まで100円でご入場いただける特別料金を設定しました。(2)ぜひこの機会にご覧になっていただければとお知らせいたします。

- 1・ネズミキツネザルのうち、最小はベレンネズミキツネザルで体重35グラム、センターで展示しますミユラーネズミキツネザルは最大で70gです。最近フィリピンの観光関係でメガネザルが世界最小のサルと言うような宣伝をしていますが、これは間違いです。
- 2・通常料金は2歳以上、小学生まで200円、お子様1名につき保護者2名まで無料です。特別期間は200円 100円です。ここでは30kgのカメや30cm以上もるオオヤスデ、砂漠のトカゲなどと安全にふれあいができます。



～ お問い合わせは ～

担当： 加藤 章 ・ 小池 純 ・ 名畑日加里

Tel: 0568-61-2327